

ぎがしり月報

加古川市議会事務局

平成29年(2017年)12月1日 No.542

11月17日、20日、21日に各常任委員会を開催しました

■総務教育常任委員会 (11月17日開催)

陳情審査

- ◇陳情第13号 加古川市民の財産である土地について
- ◇陳情第14号 加古川市の市民サービスについて

所管事務調査(報告事項)

[企画部]

- ◇情報連携の本格運用開始及びマイナポータルを活用した電子申請サービスの開始について

[税務部]

- ◇差押財産の公売結果について

[総務部]

- ◇第6回市議会(定例会)上程予定案件
 - ①加古川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- ◇職員の懲戒処分について

[協働推進部]

- ◇第6回市議会(定例会)上程予定案件
 - ①加古川ウォーキングセンターの指定管理者の指定について
- ◇第7期加古川清流戦の開催結果について
- ◇第28回加古川ツーデーマーチの開催結果について
- ◇第29回加古川マラソン大会について

[教育委員会]

- ◇第6回市議会(定例会)上程予定案件
 - ①加古川市立尾上公民館の指定管理者の指定について
- ◇就学援助(入学準備金)の新設について
- ◇(仮称)日岡山学校給食センター整備及び運営事業について
- ◇平成29年度全国学力・学習状況調査結果について
- ◇不審者による中学生への傷害事件について

■福祉環境常任委員会 (11月20日開催)

陳情審査

- ◇陳情第15号 加古川市の市民サービスについて

所管事務調査(報告事項)

[環境部]

- ◇加古川市一般廃棄物処理基本計画の改定に係るパブリックコメントの実施について
- ◇ごみ減量情報紙の発行について

[市民部]

- ◇加古川市人権教育及び人権啓発に関する基本計画(素案)のパブリックコメントの実施について

[こども部]

- ◇加古川市子ども・子育て支援事業計画中間年の見直し(素案)に関するパブリックコメントの実施について

[福祉部]

- ◇第6回市議会(定例会)上程予定案件
 - ①加古川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について
 - ②加古川市指定地域密着型サービス事業者等の指定申請等手数料条例及び加古川市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部改正について
 - ③加古川市介護保険条例の一部改正について
 - ④指定管理者の指定について
- ◇生活保護受給者の逮捕について
- ◇第8期高齢者福祉計画及び第7期加古川市介護保険事業計画(素案)に関するパブリックコメントの実施について
- ◇障害者施設「ハピネスさつま」における傷害事件について

■建設経済常任委員会 (11月21日開催)

所管事務調査(報告事項)

[建設部]

- ◇第6回市議会(定例会)上程予定案件
 - ①市道路線認定について

- ②市道路線廃止について

- [産業経済部]
- ◇第6回市議会(定例会)上程予定案件
 - ①東播磨農業共済事務組合規約の一部改正について
 - ②産業経済部所管施設における指定管理者の指定について
 - ◇2017全国コットンサミット in かがわの開催結果について

- [上下水道局]
- ◇水道料金及び下水道使用料に係る督促状の誤送付について
- [都市計画部]
- ◇東播都市計画地区計画(神野台地区)について
 - ◇第6回市議会(定例会)上程予定案件
 - ①加古川市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

11月20日に議会運営委員会を開催しました

協議事項

- ◇陳情審査
 - 陳情第12号 加古川市議会議員の報酬・定数について
- ◇議会改革に関する検討会への諮問事項について

◇その他

- ①附属機関等開催予定の報告について
- ②平成30年度 議会費における予算要求について

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、先進的な取り組みを本市の市政向上に役立てることを目的に他都市を視察しています。

今月号では、建設経済常任委員会の視察報告書を、要約のうえ掲載します。

建設経済常任委員会 (日時：平成29年11月8日～10日) **報告者** 委員長 畑 広次郎

<視察先及び内容・所感>

①静岡県焼津市「ふるさと納税について」

事業の概要

ふるさと納税は、税収減少に悩む自治体に対して格差是正を推進するための新構想として、「寄附」と「税の軽減」を組み合わせた制度として平成20年度の税制改革により創設された。焼津市は、ふるさと納税に対する返礼品として市の物産品が選ばれることで、地場産業の振興や収入の確保、移住・観光者の増加そして市のシティセールスにつなげている。返礼品の種類が日本一となる1,500品目を揃え、水産加工業を中心とした協力企業は181を数える。平成28年度の寄附状況は23万1,200件、51億2,100万円と全国第3位である。



視察を終えての所感

本市の取り組みは平成27年6月からスタートし、開始から2年が経過した平成29年11月までの寄附金額は約2億円に達し、平成28年度決算では年間9,200万円の寄附金額であった。開始当初は50品目だった返礼品も3倍以上の170品目になっているが、焼津市の取り組みを聞き、まだ取り組むべき余地があるのではないかと考えている。焼津市は水産部にふるさと納税課を独立して設置し、17名が専門的に業務を行っている。本市では産業振興課の業務の中の1つとして行っているのが現状であり、根本的に取り組む姿勢が違っていると感じた。全国トップ10入りを目指すという明確な目的に向け、組織一丸となっているところにも感銘を受け

た。全国第1位の都城市は肉類、第3位の焼津市は特産品である水産物を主な返礼品にされている。本市でも、加古川和牛や水産品をもっと前面に出し、全国の寄附者から“おいしいものがある”“選ぶのが楽しい”と思ってもらえるような戦略を立て、専門の職員を配置することで、寄附金額、件数とも大きく増加すると考える。

② 栃木県宇都宮市農林公園 “道の駅うつのみや ろまんちっく村”

「農業公園を核とした地域活性化施策について」

施設の概要

本施設は、宇都宮市制100周年記念事業として平成8年9月に市立農林公園として設置された農村交流施設である。平成24年9月に市内初の「道の駅」としてリニューアルオープンし、豊かな里山にふれあう道の駅として年間140万人が訪れ、市内外の方から大いに親しまれている。総面積46ヘクタール（東京ドーム10個分）の敷地内に、温泉や温水プール、宿泊施設等を有し、市民の余暇の充実や健康増進のための施設であるとともに、市内北西部の観光及び都市と農村の交流拠点としての役割を担っている。



視察を終えての所感

本市では、平成27年3月に策定した「加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、新しい人の流れをつくり、賑わいを創出するため、日岡山公園周辺を「子どもたちの夢はぐくむ公園」として、また権現総合公園を市内外からの観光・交流を促進する「賑わいと交流の拠点」として再整備する方針を掲げている。本施設は平成20年から指定管理者が運営し「道の駅」としてリニューアルしたことにより、集客数が大幅に増えたとのことである。地域の活性化や地産地消を図り、市民や市外の方にも来ていただくには、本市にも「道の駅」の整備が必要であり、新たな発想や熱意、ノウハウを持つ民間の指定管理者の協力を得る必要があると考える。権現総合公園においても民間との連携を模索しているが、先進地で活躍している民間企業へ積極的にアプローチする姿勢が必要であると感じた。

③ 栃木県宇都宮市「観光行政の推進について」

事業の概要

宇都宮市らしさを表現するメッセージとして生まれた「住めば愉快だ宇都宮」。その「愉快」をキーワードに、まちの魅力を高める様々な取り組みを行っている。全国的に有名な「餃子」をはじめ、ジャズ、カクテル、石の里“大谷”など、優れた立地特性や豊かな自然を活かした観光資源、スポットがある。魅力的な観光施策の展開により、平成28年度の観光入込客数は1,483万人となり、年間宿泊者数は156万人（うち外国人宿泊者数82,937人）と7年連続で過去最高を記録している。



視察を終えての所感

宇都宮市は人口が50万人を超える中核市で、東北新幹線の停車駅である宇都宮駅を抱え、観光資源も豊富に存在している魅力あふれる都市である。市独自で多様な観光資源を発掘し、質を高めながら情報発信をしており、外国人観光客を含む多くの訪問者への対応にも力を入れている。日光や那須など県内の観光をする拠点で立地条件もよく、観光による経済効果は

年間800億円と見込まれている。的確な観光行政の推進による交流人口の増加や地域の活性化により、自らの地域を愛し誇りを持って暮らしているまちである。本市も、棋士のまち、かつめし、ツーデーマーチをはじめとする様々なイベントを行っているが、核となる観光戦略の検討を民間や大学と連携して取り組まなければ、近隣市に取り残されていくのではないか。

④静岡県富士市「産業支援センター「f-Biz」の取り組みについて」

事業の概要

富士市産業支援センター「f-Biz」は、中小企業の経営相談と起業支援を担い、産業支援を核とした地域活性化のため、平成25年に開設された市設のコンサルティング組織である。運営については、産業界の意見を素早く反映し、支援の需要に応じた柔軟な企画や効率的な運営を行うため、金融や広告、デザイン、マーケティング、ITなどの専門分野のスタッフを集めた民間会社に委託している。このセンターをモデルとして、同様の支援施設の導入が全国的に広がりを見せている。



視察を終えての所感

本市では、産業振興課において中小企業の活性化及び融資などの相談を受け付けているが、各企業に応じた具体的かつ専門的アドバイスを行うセッションは存在しない。本市でも多くの中小企業があり、起業を検討している方がいるが、専門的、集中的なアドバイスやコンサルティングを無料で受けることができない。どの街にも産業があり、事業者やベンチャービジネスを考えている人がいる。また期待された成果を上げられずに悩んでいる企業や人もいるため、質の高いアドバイスを受けたい方が本市にもたくさんいると思われる。本市にはまだ埋もれている宝や日の目を見ない事業者もいるはずなので、「f-Biz」のような産業活性化のプロフェッショナルが必要ではないか。雇用、産業の振興は地域基盤の根本である。これは地域の活性化、人口増加や交流にもつながるため、これこそ地方創生ではないかと考える。中小企業の育成や産業の振興は市だけで行うものではなく、国、県も危機感を持って取り組まなければならない課題であると考え。本市においても、この度の視察を参考に、まずは“よろず相談所”の設置からでもよいので積極的に提言していきたい。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 議 会 の う ご き ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

——平成29年第6回市議会（定例会）の開催予定——

月日(曜日)	日 程
12月	第6回市議会（定例会）
4日(月)	〔第1日〕全議案上程（質疑・付託）
5日(火)	〔第2日〕一般質問
6日(水)	〔第3日〕一般質問
7日(木)	総務教育常任委員会
8日(金)	福祉環境常任委員会
11日(月)	建設経済常任委員会
18日(月)	〔第4日〕委員会審査報告 （質疑・討論・採決） 追加議案上程（即決）

＜発行＞ 加古川市議会事務局
議事総務課
〒675-8501 加古川市加古川町
北在家2000
電話：079-427-9304
FAX：079-424-9043
E-mail:gikai_soumu@city.
kagogawa.lg.jp
※ご意見などがございましたら、
議会事務局までお寄せください。

※本会議及び各常任委員会の開会時刻は、
いずれの日も午前9時30分の予定です。